



## 柴田家の会議ルール

### 1 家族で何を話すかを まず話し合う

柴田家の会議では、まず、悩みや相談し  
ることを順番に発表し、そこから話し合う順  
で決めていきます。どのテーマでも全員が  
意見を言い、モヤモヤをため込まず、素  
直な気持ちを出すことを大切にしています。

### 大人も子どもも 対等の立場になる

「自分の意見が絶対ではない」というのが  
親が仕切るのでなく、議事録も格  
格くんに任せます。「人として対等に扱うこと  
が加える意識が芽生え、きちんと自  
言できるようになります」と志帆さん。

### 意見は違ってOK 解決策は急がない!

「解決策について『意見は違って  
前提を共有している柴田家。  
ず、本当の気持ちを出し合う  
に新たな解決策をみんなで  
あります。」

“ステップファミリーだからこそ  
大切なのは気持ちを出すこと”

イーゼルパッドとドイツ製マー  
カー。志帆さんがコーチング  
でも使うツールを使用。



2018年正月会議。「昨年より  
稼ぐ」という純治さんの目標に、  
「お茶を入れてあげる」と格くん  
が応援メッセージを書きます。

### 柴田ファミリー

志帆さん(母)、純治さん(父)  
格くん(小3)

お互いコーチングの仕事を通して知り  
合った純治さんと志帆さん。純治さん  
の住む京都に、志帆さんが母子で千葉  
から引っ越してきたのが3年前。家族が  
腹を割って話せるようにと、家族会議  
が始まりました。



会議は、自分も相手も  
大切にできる心の教育

志帆さんは、当時小1だった格  
くんを連れての再婚を決意する前  
から、皆で気持ちを出し合う場を  
意識的に作ってきました。

「互いに正直な気持ちを言い合  
ながら家族になった。だから、誰  
かがもやもやしてる、と気づいた  
らすぐに『話そうか』と呼びかけ  
ます」と純治さん。格くんとも、  
今ではなんでも言い合える仲です。

「会議は『自分の意見を持ち、相  
手を尊重する』という、社会に出  
ても大切なことを学ぶ場」という  
志帆さん。純ちゃんも好き。で  
も千葉が恋しい。(格くん)ふた  
りの間に入れず寂しい時がある。  
(純治さん)など、子どもも大人  
生まれまます。

「子どももしっかり自分の意見を  
言うんです。親が悩みを共有して  
も、『焦らずゆっくり前向きに』  
と和ませてくれる。父親にならね  
ばという焦りが解けるんです」(純  
治さん)

全員が環境の変化に直